資　料

1 私立小学校、中学校及び高等学校における暴力行為の状況

（1）暴力行為の発生状況

項目／校種	学校総数(校) A	発生学校数(校) B	発生率(%) B/A×100	発生件数(件) C	1校あたりの件数(件) C/A
小学校	55 (55)	17 (20)	30.9% (36.4%)	129 (91)	2.35 (1.65)
中学校	187 (187)	66 (68)	35.3% (36.4%)	258 (329)	1.38 (1.76)
高等学校	241 (241)	56 (65)	23.2% (27.0%)	99 (185)	0.41 (0.77)

※表中の( )内は前年度数値

（2）対教師暴力の状況

項目／校種	学校総数(校)	発生学校数(校)	発生件数(件)	加害児童生徒数(人)
小学校	55	5 (9.1%)	6 (0.11)	6 (1.00)
中学校	187	5 (2.7%)	7 (0.04)	7 (1.00)
高等学校	241	1 (0.4%)	1 (0.00)	1 (1.00)

※表中の( )内は、「発生学校数」欄が発生学校数／学校総数×100、「発生件数」欄が発生件数／学校総数、
「加害児童生徒数」欄が加害児童生徒数／発生件数

（3） 生徒間暴力の状況

項目／校種	学校総数(校)	発生学校数(校)	発生件数(件)	うち、警察に相談・通報した件数(件)	加害児童生徒数(人)
小学校	55	14 (25.5%)	102 (1.85)	0	91 (0.89)
中学校	187	57 (30.5%)	188 (1.01)	6	176 (0.94)
高等学校	241	44 (18.3%)	71 (0.29)	3	78 (1.10)

※表中の( )内は、「発生学校数」欄が発生学校数／学校総数×100、「発生件数」欄が発生件数／学校総数、
「加害児童生徒数」欄が加害児童生徒数／発生件数

（4）対人暴力の状況

項目／校種	学校総数(校)	発生学校数(校)	発生件数(件)	加害児童生徒数(人)
小学校	55	2 (3.6%)	3 (0.05)	3 (1.00)
中学校	187	3 (1.6%)	9 (0.05)	9 (1.00)
高等学校	241	4 (1.7%)	5 (0.02)	3 (0.60)

※表中の( )内は、「発生学校数」欄が発生学校数／学校総数×100、「発生件数」欄が発生件数／学校総数、
「加害児童生徒数」欄が加害児童生徒数／発生件数

（5）器物損壊の状況

項目／校種	学校総数(校)	発生学校数(校)	発生件数(件)	加害児童生徒数(人)
小学校	55	7 (12.7%)	18 (0.33)	19 (1.06)
中学校	187	27 (14.4%)	54 (0.29)	55 (1.02)
高等学校	241	16 (6.6%)	22 (0.09)	26 (1.18)

※表中の( )内は、「発生学校数」欄が発生学校数／学校総数×100、「発生件数」欄が発生件数／学校総数、
「加害児童生徒数」欄が加害児童生徒数／発生件数

（6）暴力行為の学年別加害児童生徒数

（単位：人）

校種＼項目	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
小学校	25 （21.2%）	17 （14.4%）	19 （16.1%）	10 （8.5%）	26 （22.0%）	21 （17.8%）
中学校	120 （49.0%）	75 （30.6%）	50 （20.4%）			
高等学校	46 （43.4%）	45 （42.5%）	15 （14.2%）			

※表中の（ ）は、該当する加害児童生徒数／加害児童生徒校種別総数×100

2 私立小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの状況

（1）「いじめ」の認知状況等

項目＼校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
学校総数（校） A	55 （55）	187 （187）	262 （262）	4 （4）	508 （508）
認知学校数（校） B	32 （30）	86 （89）	81 （72）	1 （2）	200 （193）
認知件数（件） C	790 （664）	350 （358）	233 （234）	1 （2）	1374 （1258）
警察に相談・通報した件数（件）	1 （3）	6 （11）	7 （8）	0 （0）	14 （22）
認知学校率 B/A×100	58.2% （54.5%）	46.0% （47.6%）	30.9% （27.5%）	25.0% （50.0%）	39.4% （38.0%）
1校当たりの件数（件） C/A	14.4 （12.1 ）	1.9 （1.9 ）	0.9 （0.9 ）	0.3 （0.5 ）	2.7 （2.5 ）

※表中の（ ）内は前年度数値
※高等学校においては、全日制校、定時制校、通信制校は1校、全定併置校や通信制併設校等は全日制、定時制、通信制それぞれ1校としている。

（2）いじめの現在の状況

（単位：件）

項目＼校種		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
解消しているもの		351 （44.4%）	244 （69.7%）	171 （73.4%）	1 （100.0%）	767 （55.8%）
解消に向けて取組中	いじめを認知してから3か月以上経過しているもの	15 （1.9%）	70 （20.0%）	41 （17.6%）	0 （0.0%）	126 （9.2%）
	いじめを認知してから3か月経過していないもの	416 （52.7%）	19 （5.4%）	4 （1.7%）	0 （0.0%）	439 （32.0%）
その他（他校への転学、退学等）		8 （1.0%）	17 （4.9%）	17 （7.3%）	0 （0.0%）	42 （3.1%）

※表中の（ ）内は、該当する件数/いじめの認知件数×100

（3）いじめの認知件数の学年別内訳

（単位：人）

学年＼校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
計	790（100.0%）	350（100.0%）	233（100.0%）	1（100.0%）	1374（100.0%）
1年生	165（20.9%）	172（49.1%）	123（52.8%）	0（0.0%）	
2年生	164（20.8%）	112（32.0%）	81（34.8%）	1（100.0%）	
3年生	129（16.3%）	66（18.9%）	29（12.4%）	0（0.0%）	
4年生	123（15.6%）		0（0.0%）	0（0.0%）	
5年生	134（17.0%）			0（0.0%）	
6年生	75（9.5%）			0（0.0%）	

※表中の（ ）内は、該当する件数/いじめの認知件数×100
※高等学校（単位制）については、入学年度を1年次として、1年次、2年次、3年次、4年次以上を
それぞれ1年生、2年生、3年生、4年生としている

（4）いじめの発見のきっかけ

（単位：件）

区分＼校種		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
学校の教職員等が発見		638 (80.8%)	68 (19.4%)	58 (24.9%)	＊＊＊ ＊＊＊	764 (55.6%)
内訳	学級担任が発見	29	27	17	＊＊＊	73
	学級担任以外の教職員が発見 （養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く）	2	7	7	＊＊＊	16
	養護教諭が発見	1	0	5	＊＊＊	6
	スクールカウンセラー等の相談員が発見	8	3	4	＊＊＊	15
	アンケート調査など学校の取組により発見	598	31	25	＊＊＊	654
学校の教職員以外からの情報により発見		152 (19.2%)	282 (80.6%)	175 (75.1%)	＊＊＊ ＊＊＊	609 (44.3%)
内訳	本人からの訴え	55	160	92	＊＊＊	307
	当該児童生徒（本人）の保護者からの訴え	74	99	56	＊＊＊	229
	児童生徒（本人を除く）からの情報	6	13	18	＊＊＊	37
	保護者（本人の保護者を除く）からの情報	17	8	8	＊＊＊	33
	地域の住民からの情報	0	0	0	＊＊＊	0
	学校以外の関係機関（相談機関を含む）からの情報	0	2	0	＊＊＊	2
	その他（匿名による投書など）	0	0	1	＊＊＊	1
計		790	350	233	1	1374

※表中の（ ）内は、該当する件数/いじめの認知件数×100
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（5）いじめられた児童生徒の相談の状況

（単位：件）

区分＼校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
学級担任に相談	743 (94.1%)	255 (72.9%)	184 (79.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	1182 (86.0%)
学級担任以外の教職員に相談 （養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く）	40 (5.1%)	76 (21.7%)	48 (20.6%)	＊＊＊ ＊＊＊	164 (11.9%)
養護教諭に相談	29 (3.7%)	18 (5.1%)	16 (6.9%)	＊＊＊ ＊＊＊	63 (4.6%)
スクールカウンセラー等の相談員に相談	72 (9.1%)	35 (10.0%)	30 (12.9%)	＊＊＊ ＊＊＊	137 (10.0%)
学校以外の相談機関に相談（電話相談やメール等も含む）	11 (1.4%)	2 (0.6%)	6 (2.6%)	＊＊＊ ＊＊＊	19 (1.4%)
保護者や家族等に相談	356 (45.1%)	191 (54.6%)	89 (38.2%)	＊＊＊ ＊＊＊	636 (46.3%)
友人に相談	31 (3.9%)	37 (10.6%)	36 (15.5%)	＊＊＊ ＊＊＊	104 (7.6%)
その他の人（地域の人など）に相談	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	＊＊＊ ＊＊＊	1 (0.1%)
誰にも相談していない	1 (0.1%)	9 (2.6%)	12 (5.2%)	＊＊＊ ＊＊＊	22 (1.6%)
計	1,283 (162.4%)	623 (178.0%)	422 (181.1%)	2 (200.0%)	2,330 (169.6%)

※回答は複数選択可
※表中の（ ）内は、該当する件数/いじめの認知件数×100
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（6）いじめの態様

（単位：件）

区分＼校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	478 (60.5%)	226 (64.6%)	164 (70.4%)	＊＊＊ ＊＊＊	868 (63.2%)
仲間はずれ、集団による無視をされる	253 (32.0%)	62 (17.7%)	40 (17.2%)	＊＊＊ ＊＊＊	355 (25.8%)
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする	298 (37.7%)	51 (14.6%)	16 (6.9%)	＊＊＊ ＊＊＊	365 (26.6%)
ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	81 (10.3%)	19 (5.4%)	6 (2.6%)	＊＊＊ ＊＊＊	106 (7.7%)
金品をたかられる	33 (4.2%)	15 (4.3%)	5 (2.1%)	＊＊＊ ＊＊＊	53 (3.9%)
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	62 (7.8%)	20 (5.7%)	7 (3.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	89 (6.5%)
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	77 (9.7%)	22 (6.3%)	12 (5.2%)	＊＊＊ ＊＊＊	111 (8.1%)
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる	35 (4.4%)	71 (20.3%)	42 (18.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	148 (10.8%)
卑わいなことを言われたり、身体を触られたり、性的な動画・画像を撮影・送信されたりするなど、性的な嫌がらせや性的な行為をされる	0 (0.0%)	10 (2.9%)	12 (5.2%)	＊＊＊ ＊＊＊	22 (1.6%)
その他	41 (5.2%)	25 (7.1%)	16 (6.9%)	＊＊＊ ＊＊＊	82 (6.0%)
計	1,358 (171.9%)	521 (148.9%)	320 (137.3%)	3 (300.0%)	2,202 (160.3%)

※回答は複数選択可
※表中の（ ）内は、該当する件数/いじめの認知件数×100
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（7）いじめる児童生徒への特別な対応

（単位：件）

区分＼校種		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリング		54 (6.8%)	52 (14.9%)	24 (10.3%)	＊＊＊ ＊＊＊	130 (9.5%)
校長、教頭が指導		76 (9.6%)	85 (24.3%)	58 (24.9%)	＊＊＊ ＊＊＊	219 (15.9%)
別室指導		7 (0.9%)	22 (6.3%)	20 (8.6%)	＊＊＊ ＊＊＊	49 (3.6%)
学級替え		2 (0.3%)	1 (0.3%)	2 (0.9%)	＊＊＊ ＊＊＊	5 (0.4%)
退学・転学	懲戒処分としての退学	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.4%)	＊＊＊ ＊＊＊	2 (0.1%)
	その他	3 (0.4%)	11 (3.1%)	8 (3.4%)	＊＊＊ ＊＊＊	22 (1.6%)
停学		－ －	－ －	33 (14.2%)	＊＊＊ ＊＊＊	33 (2.4%)
出席停止		0 (0.0%)	0 (0.0%)	－ －	－ －	0 (0.0%)
自宅学習・自宅謹慎		－ －	－ －	31 (13.3%)	＊＊＊ ＊＊＊	31 (2.3%)
訓告		0 (0.0%)	26 (7.4%)	12 (5.2%)	＊＊＊ ＊＊＊	38 (2.8%)
保護者への報告		476 (60.3%)	247 (70.6%)	137 (58.8%)	＊＊＊ ＊＊＊	860 (62.6%)
いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導		452 (57.2%)	127 (36.3%)	77 (33.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	656 (47.7%)
関係機関等との連携	警察等の刑事司法機関等との連携	1 (0.1%)	6 (1.7%)	5 (2.1%)	＊＊＊ ＊＊＊	12 (0.9%)
	児童相談所等の福祉機関等との連携	3 (0.4%)	1 (0.3%)	1 (0.4%)	＊＊＊ ＊＊＊	5 (0.4%)
	首長部局等（児童相談所等の福祉機関等を除く）との連携	0 (0.0%)	2 (0.6%)	3 (1.3%)	＊＊＊ ＊＊＊	5 (0.4%)
	病院等の医療機関等との連携	2 (0.3%)	2 (0.6%)	2 (0.9%)	＊＊＊ ＊＊＊	6 (0.4%)
	その他の専門的な関係機関との連携	3 (0.4%)	3 (0.9%)	3 (1.3%)	＊＊＊ ＊＊＊	9 (0.7%)
	地域の人材や団体等との連携	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	0 (0.0%)
計		1,079 (136.6%)	586 (167.4%)	417 (179.0%)	1 (100.0%)	2,083 (151.6%)

※回答は複数選択可
※表中の（ ）内は、該当する件数/いじめの認知件数×100
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（8）いじめられた児童生徒への特別な対応

（単位：件）

区分＼校種		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリング		47 (5.9%)	87 (24.9%)	62 (26.6%)	＊＊＊ ＊＊＊	196 (14.3%)
別室の提供や常時教職員が付くなどして、心身の安全を確保		33 (4.2%)	41 (11.7%)	26 (11.2%)	＊＊＊ ＊＊＊	100 (7.3%)
緊急避難として欠席		4 (0.5%)	7 (2.0%)	8 (3.4%)	＊＊＊ ＊＊＊	19 (1.4%)
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施		9 (1.1%)	2 (0.6%)	5 (2.1%)	＊＊＊ ＊＊＊	16 (1.2%)
学級替え		2 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	3 (0.2%)
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応		1 (0.1%)	1 (0.3%)	6 (2.6%)	＊＊＊ ＊＊＊	8 (0.6%)
児童相談所等の関係機関と連携して対応（サポートチームなども含む）		1 (0.1%)	4 (1.1%)	3 (1.3%)	＊＊＊ ＊＊＊	8 (0.6%)
関係機関等との連携	警察等の刑事司法機関等との連携	0 (0.0%)	4 (1.1%)	8 (3.4%)	＊＊＊ ＊＊＊	12 (0.9%)
	首長部局等（児童相談所等の関係機関を除く）との連携	1 (0.1%)	2 (0.6%)	6 (2.6%)	＊＊＊ ＊＊＊	9 (0.7%)
	病院等の医療機関等との連携	2 (0.3%)	3 (0.9%)	1 (0.4%)	＊＊＊ ＊＊＊	6 (0.4%)
	その他の専門的な関係機関との連携	4 (0.5%)	9 (2.6%)	4 (1.7%)	＊＊＊ ＊＊＊	17 (1.2%)
	地域の人材や団体等との連携	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	1 (0.1%)
計		105 (13.3%)	161 (46.0%)	129 (55.4%)	1 (100.0%)	396 (28.8%)

※回答は複数選択可
※表中の（ ）内は、該当する件数/いじめの認知件数×100
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（9）学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

（単位：校）

区分＼校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
職員会議等を通じて、いじめの問題について教職員間で共通理解を図った	53 (96.4%)	155 (82.9%)	193 (73.7%)	4 (100.0%)	405 (79.7%)
いじめの問題に関する校内研修会を実施した	30 (54.5%)	85 (45.5%)	104 (39.7%)	0 (0.0%)	219 (43.1%)
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った	48 (87.3%)	144 (77.0%)	129 (49.2%)	2 (50.0%)	323 (63.6%)
児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童・生徒同士の人間関係や仲間作りを促進したりした	31 (56.4%)	85 (45.5%)	86 (32.8%)	1 (25.0%)	203 (40.0%)
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った	53 (96.4%)	163 (87.2%)	200 (76.3%)	2 (50.0%)	418 (82.3%)
教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った	20 (36.4%)	83 (44.4%)	96 (36.6%)	2 (50.0%)	201 (39.6%)
学校・警察連絡員の指定を行った	6 (10.9%)	42 (22.5%)	55 (21.0%)	1 (25.0%)	104 (20.5%)
学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民に周知し、理解を得るよう努めた	26 (47.3%)	79 (42.2%)	102 (38.9%)	1 (25.0%)	208 (40.9%)
保護者やPTAなどとともに、いじめの問題について協議する機会を設けた	8 (14.5%)	20 (10.7%)	20 (7.6%)	1 (25.0%)	49 (9.6%)
地域の人材や団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた	1 (1.8%)	6 (3.2%)	6 (2.3%)	0 (0.0%)	13 (2.6%)
いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った	7 (12.7%)	57 (30.5%)	69 (26.3%)	0 (0.0%)	133 (26.2%)
インターネットを通じて行われるいじめの防止及び効果的な対処のための啓発活動を実施した	29 (52.7%)	127 (67.9%)	146 (55.7%)	0 (0.0%)	302 (59.4%)
学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った	41 (74.5%)	113 (60.4%)	129 (49.2%)	2 (50.0%)	285 (56.1%)
いじめ防止対策推進法第22条に基づく、いじめ防止等の対策のための組織を招集した	29 (52.7%)	93 (49.7%)	112 (42.7%)	2 (50.0%)	236 (46.5%)
計	382 (694.5%)	1,252 (669.5%)	1,447 (552.3%)	18 (450.0%)	3,099 (610.0%)

※回答は複数選択可
※表中の（ ）内は、該当する校数/校種別学校総数×100

（10）いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法について　（単位：校）

区分＼校種			小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
			いじめを認知した学校	いじめを認知していない学校	いじめを認知した学校	いじめを認知していない学校	いじめを認知した学校	いじめを認知していない学校	いじめを認知した学校	いじめを認知していない学校	いじめを認知した学校	いじめを認知していない学校
アンケート調査の実施			29 (52.7%)	15 (27.3%)	77 (41.2%)	73 (39.0%)	67 (25.6%)	115 (43.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	173 (33.8%)	203 (39.6%)
	実施頻度	年1回	2 (3.6%)	6 (10.9%)	17 (9.1%)	25 (13.4%)	18 (6.9%)	43 (16.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	37 (7.2%)	74 (14.5%)
		年2～3回	22 (40.0%)	9 (16.4%)	56 (29.9%)	47 (25.1%)	45 (17.2%)	71 (27.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	123 (24.0%)	127 (24.8%)
		年4回以上	5 (9.1%)	0 (0.0%)	4 (2.1%)	1 (0.5%)	4 (1.5%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (2.5%)	2 (0.4%)
	調査方法	記名式	23 (41.8%)	11 (20.0%)	48 (25.7%)	36 (19.3%)	37 (14.1%)	56 (21.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	108 (21.1%)	103 (20.1%)
		無記名式	9 (16.4%)	4 (7.3%)	21 (11.2%)	27 (14.4%)	22 (8.4%)	42 (16.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	52 (10.2%)	73 (14.3%)
		記名・無記名の選択式	2 (3.6%)	1 (1.8%)	14 (7.5%)	12 (6.4%)	15 (5.7%)	20 (7.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	31 (6.1%)	33 (6.4%)
	回答方法	学校で記入	27 (49.1%)	13 (23.6%)	54 (28.9%)	54 (28.9%)	45 (17.2%)	79 (30.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	126 (24.6%)	146 (28.5%)
		持ち帰って記入	3 (5.5%)	2 (3.6%)	31 (16.6%)	23 (12.3%)	27 (10.3%)	44 (16.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	61 (11.9%)	69 (13.5%)
個別面談の実施			22 (40.0%)	14 (25.5%)	62 (33.2%)	69 (36.9%)	57 (21.8%)	112 (42.7%)	1 (12.5%)	4 (50.0%)	142 (27.7%)	199 (38.9%)
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等			14 (25.5%)	10 (18.2%)	21 (11.2%)	26 (13.9%)	13 (5.0%)	28 (10.7%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)	48 (9.4%)	66 (12.9%)
家庭訪問			1 (1.8%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	3 (1.6%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	2 (25.0%)	5 (1.0%)	7 (1.4%)
その他			1 (1.8%)	2 (3.6%)	4 (2.1%)	6 (3.2%)	5 (1.9%)	9 (3.4%)	0 (0.0%)	3 (37.5%)	10 (2.0%)	20 (3.9%)
計			67 (121.8%)	41 (74.5%)	166 (88.8%)	177 (94.7%)	144 (55.0%)	266 (101.5%)	1 (12.5%)	11 (137.5%)	378 (73.8%)	495 (96.7%)

※回答は複数選択可
※表中の（ ）内は、該当する校数/校種別学校総数×100
※特別支援学校は、小学部、中学部、高等部をそれぞれ1校として計上

（11）いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生件数

（単位：人）

区分				小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
法第28条第1項に規定する「重大事態」が発生した学校数（単位：校）				10	23	28	0	61
法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）				14	30	30	0	74
	法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）			9	21	21	0	51
		重大な被害の態様	生命	1	2	2	0	5
			身体	2	4	5	0	11
			精神	6	14	14	0	34
			金品等	0	1	0	0	1
		調査状況	調査済みの件数	5	16	15	0	36
			うち、調査の結果、いじめが確認されたもの	4	16	13	0	33
			うち、調査の結果、いじめが確認されなかったもの	1	0	2	0	3
			調査中の件数	4	5	6	0	15
	法第28条第1項第2号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）			7	13	16	0	36
		調査状況	調査済みの件数	3	9	10	0	22
			うち、調査の結果、いじめが確認されたもの	3	8	9	0	20
			うち、調査の結果、いじめが確認されなかったもの	0	1	1	0	2
			調査中の件数	4	4	6	0	14
法第28条第1項に規定する「重大事態」の調査主体	「重大事態」の発生件数のうち、当該学校が調査主体となった件数（単位：件）			12	25	28	0	65
		法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）		7	18	19	0	44
		法第28条第1項第2号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）		7	11	16	0	34
	「重大事態」の発生件数のうち、当該学校の設置者（当該学校以外）が調査主体となった件数（単位：件）			1	5	2	0	8
		法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）		1	3	2	0	6
		法第28条第1項第2号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）		0	2	0	0	2
	「重大事態」の発生件数のうち、調査主体を検討中の件数（単位：件）			1	0	0	0	1
		法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）		1	0	0	0	1
		法第28条第1項第2号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）		0	0	0	0	0
法第28条第1項に規定する「重大事態」のうち、法第30条第2項及び法第31条第2項に規定する調査の結果について調査（再調査）を行った件数	地方公共団体の長等において調査の結果について調査（再調査）を行った件数（単位：件）			0	0	0	0	0
		法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）		0	0	0	0	0
		法第28条第1項第2号に規定する「重大事態」の発生件数（単位：件）		0	0	0	0	0

※法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」は「いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命，心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき」、同項第2号に規定する「重大事態」は「いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。」である。

※「重大な被害の態様」については、最も重大と考えられるものを回答。
※いじめ防止対策推進法第28条第1項第1号及び同第2号の両方に該当する場合は、それぞれの項目に回答。

3 私立小学校、中学校及び特別支援学校小・中学部における長期欠席の状況

（1）長期欠席の状況

（単位：人）

項目＼校種	小学校	中学校	特別支援学校 小学部	特別支援学校 中学部	計
病気	167 (32.8%)	807 (26.1%)	6 (50.0%)	1 (33.3%)	981 (27.1%)
経済的理由	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)
不登校	267 (52.5%)	2,143 (69.2%)	4 (33.3%)	1 (33.3%)	2,415 (66.7%)
その他	75 (14.7%)	144 (4.7%)	2 (16.7%)	1 (33.3%)	222 (6.1%)
計	509 (100.0%)	3,096 (100.0%)	12 (100.0%)	3 (100.0%)	3,620 (100.0%)

※表中の（ ）内は、該当する児童生徒数/長期欠席者数×100

（2）学年別長期欠席理由

（単位：人）

校種	学年＼理由	病気	経済的理由	不登校	うち50日以上欠席している	うち、90日以上欠席している	うち、出席日数が10日以下	うち、出席日数が0日	その他	合計
小学校	1年	13	0	11	5	3	0	0	2	26
	2年	16	0	21	17	8	1	0	3	40
	3年	31	0	29	24	10	0	0	5	65
	4年	32	0	48	32	22	5	3	9	89
	5年	30	0	58	40	22	4	0	14	102
	6年	45	0	100	62	31	2	0	42	187
	計	167	0	267	180	96	12	3	75	509
中学校	1年	194	1	642	479	278	30	0	28	865
	2年	253	0	722	565	383	58	17	36	1,011
	3年	360	1	779	582	413	86	29	80	1,220
	計	807	2	2,143	1,626	1,074	174	46	144	3,096
特別支援学校 小学部	1年	*	*	*	*	*	*	*	*	2
	2年	*	*	*	*	*	*	*	*	1
	3年	*	*	*	*	*	*	*	*	1
	4年	*	*	*	*	*	*	*	*	3
	5年	*	*	*	*	*	*	*	*	3
	6年	*	*	*	*	*	*	*	*	2
	計	6	0	4	3	1	1	1	2	12
特別支援学校 中学部	1年	*	*	*	*	*	*	*	*	1
	2年	*	*	*	*	*	*	*	*	1
	3年	*	*	*	*	*	*	*	*	1
	計	1	0	1	1	0	0	0	1	3
合計		981	2	2,415	1,810	1,171	187	50	222	3,620

※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている

（3）不登校児童生徒について把握した事実

区分 / 校種	いじめの被害の情報や相談があった	教職員との関係をめぐる問題の情報や相談があった（いじめ被害を除く）	友人関係をめぐる問題の情報や相談があった	学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られた	学校のきまり等に関する相談があった	入学、転編入学、進級時の不適応による相談があった	家庭生活の変化に関する情報や相談があった	親子の関わり方に関する問題の情報や相談があった	生活リズムの不調に関する相談があった	あそび、非行に関する情報や相談があった	学校生活に対してやる気が出ない等の相談があった	不安・抑うつの相談があった	障害（疑い含む）に起因する特別な教育的支援の求めや相談があった	個別の配慮（障害に起因するものを除く）についての求めや相談があった	左記に該当なし
小学校	17	51	23	38	7	19	27	50	84	1	68	90	15	31	31
中学校	28	299	38	442	34	182	131	195	655	24	469	467	90	69	206
特別支援学校　小学部	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1
特別支援学校　中学部	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
計	45	350	61	480	41	201	158	245	742	25	537	557	105	100	238

※回答は複数選択可
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（4）不登校児童生徒への指導結果状況

（単位：人）

項目 / 校種	小学校		中学校		特別支援学校 小学部		特別支援学校 中学部	
指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	94 (35.2%)	(85) (36.0%)	541 (25.2%)	(575) (26.3%)	1 (25.0%)	－ －	*** ***	－ －
指導中の児童生徒	173 (64.8%)	(151) (64.0%)	1,602 (74.8%)	(1,612) (73.7%)	3 (75.0%)	－ －	*** ***	－ －
計	267 (100.0%)	(236) (100.0%)	2,143 (100.0%)	(2,187) (100.0%)	4 (100.0%)	－ －	1 (100.0%)	－ －

※表中の右欄（ ）内）は前年度数値
※表中の（ ）内は、該当する児童生徒数/不登校児童生徒数×100
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている

（5）相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分＼校種		小学校			中学校			特別支援学校小学部			特別支援学校中学部		
			＊1	＊2		＊1	＊2		＊1	＊2		＊1	＊2
学校外	① 教育支援センター（適応指導教室）	15 (5.6%)	10	8	82 (3.8%)	59	45	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	② 教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関（①を除く）	3 (1.1%)	2	1	31 (1.4%)	25	17	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	③ 児童相談所、福祉事務所	11 (4.1%)	8	2	73 (3.4%)	49	34	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	④ 保健所、精神保健福祉センター	0 (0.0%)	0	0	13 (0.6%)	11	8	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑤ 病院、診療所	77 (28.8%)	55	29	610 (28.5%)	448	320	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑥ 民間団体、民間施設（⑦を除く）	18 (6.7%)	15	8	66 (3.1%)	59	38	2 (50.0%)	1	1	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑦ 障害児支援施設	4 (1.5%)	3	1	0 (0.0%)	0	0	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑧ 上記以外の機関等	9 (3.4%)	5	3	11 (0.5%)	9	6	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	上記①～⑧の機関等での相談・指導等を受けていない人数	144 (53.9%)	92	50	1,342 (62.6%)	1,027	649	2 (50.0%)	2	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
学校内	⑨ 養護教諭による専門的な指導を受けた人数	87 (32.6%)	49	26	525 (24.5%)	415	259	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑩ スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	122 (45.7%)	88	45	994 (46.4%)	747	488	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑪ 校内教育支援センター等で教員や支援員等による相談・指導を受けた人数	22 (8.2%)	16	7	60 (2.8%)	54	37	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	上記⑨～⑪による相談・指導等を受けていない人数	105 (39.3%)	69	36	859 (40.1%)	638	420	4 (100.0%)	3	1	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
上記①～⑧、⑨～⑪による相談・指導等を受けていない人数		67 (25.1%)	41	23	565 (26.4%)	439	288	2 (50.0%)	2	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊

※回答は複数選択可
※表中の（ ）内は、該当する児童生徒数/不登校児童生徒数×100
※「＊1」の欄は，内数として「不登校のうち，50日以上欠席している者」
※「＊2」の欄は，内数として「不登校のうち，90日以上欠席している者」
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている

（6）不登校児童生徒が欠席期間中に行った学習の成果に係る成績評価について

区分＼校種		小学校	中学校	特別支援学校小学部	特別支援学校中学部
不登校児童生徒の成績評価にあたって、学校教育法施行規則第57条第2項等や関係告示に基づき①～⑥における学習の成果を反映した実人数		106	594	2	0
	＊1	101	558	1	0
	＊2	99	427	2	0
①自宅等		103	585	0	0
	＊1	98	552	0	0
	＊2	96	424	0	0
②教育支援センター		0	9	0	0
	＊1	0	8	0	0
	＊2	0	4	0	0
③教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関（②を除く）		0	0	0	0
	＊1	0	0	0	0
	＊2	0	0	0	0
④民間団体、民間施設（⑤を除く）		7	13	2	0
	＊1	7	12	1	0
	＊2	7	12	2	0
⑤障害児支援施設		2	0	0	0
	＊1	2	0	0	0
	＊2	2	0	0	0
⑥上記以外の機関等		0	0	0	0
	＊1	0	0	0	0
	＊2	0	0	0	0

※①～⑥の区分及び各回答の内数については、複数選択可
※「＊1」の欄は，内数として「各教科の「観点別学習状況の評価」、「評定」等に反映した人数」
※「＊2」の欄は，内数として「「総合所見及び指導上参考となる諸事項」に反映した人数」

4 私立高等学校等における長期欠席の状況

（1）長期欠席の状況

（単位：人）

項目＼課程	全日制	定時制	特別支援学校 高等部	計
病気	1,142 (38.6%)	0 (0.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	1,142 (38.6%)
経済的理由	3 (0.1%)	0 (0.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	3 (0.1%)
不登校	1,696 (57.4%)	4 (100.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	1,700 (57.4%)
その他	115 (3.9%)	0 (0.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	115 (3.9%)
計	2,956 (100.0%)	4 (100.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	2,960 (100.0%)

※表中の（ ）内は、該当する生徒数/長期欠席者数×100
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（2）学年別長期欠席理由

（単位：人）

課程	理由＼学年	病気	経済的理由	不登校	中退	原級留置	うち、50日以上欠席している	うち、90日以上欠席している	うち、出席日数が10日以下	うち、出席日数が0日	その他	合計
全日制	1年	347	0	630	201	17	299	104	14	7	29	1,006
	2年	405	1	546	131	22	243	66	5	1	34	986
	3年	390	2	503	53	2	167	41	2	0	52	947
	単位制	0	0	17	0	0	17	17	4	1	0	17
	計	1,142	3	1,696	385	41	726	228	25	9	115	2,956
定時制	1年	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	2
	2年	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単位制	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	4
特別支援学校 高等部	1年	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	2年	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	3年	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	計	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
合計		1,142	3	1,700	385	41	727	228	25	9	115	2,960

※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（3）不登校生徒について把握した事実

校種＼区分	いじめの被害の情報や相談があった	いじめ被害を除く友人関係をめぐる問題の情報や相談があった	教職員との関係をめぐる問題の情報や相談があった	学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られた	学校のきまり等に関する相談があった	入学、転編入学、進級時の不適応による相談があった	家庭生活の変化に関する情報や相談があった	親子の関わり方に関する問題の情報や相談があった	生活リズムの不調に関する相談があった	あそび、非行に関する情報や相談があった	学校生活に対してやる気が出ない等の相談があった	不安・抑うつの相談があった	障害（疑い含む）に起因する特別な教育的支援の求めや相談があった	個別の配慮（障害に起因するものを除く）についての求めや相談があった	左記に該当なし
全日制	18	161	43	379	39	113	110	151	516	62	359	345	28	37	156
定時制	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1
特別支援学校　高等部	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
計	18	161	43	379	39	113	111	151	517	62	360	345	28	37	157

※回答は複数選択可
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（4）不登校生徒に対する遠隔授業等の実施状況

区分	全日制	定時制	特別支援学校高等部
学校教育法施行規則第88条の3に基づき、自宅その他特別な場所で遠隔授業を受けた人数	28	0	＊＊＊
そのうち、遠隔授業によって単位を修得した人数	23	0	＊＊＊
学校教育法施行規則第88条の4に基づき、授業に代えて通信教育を受けた人数	36	0	＊＊＊
そのうち、通信教育によって単位を修得した人数	31	0	＊＊＊

※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている

（5）不登校生徒への指導結果状況

（単位：人）

項目＼課程	全日制		定時制		特別支援学校高等部	
指導の結果登校する又はできるようになった生徒	829 (48.9%)	(844) (49.3%)	0 (0.0%)	(2) (66.7%)	＊＊＊ ＊＊＊	－ －
指導中の生徒	867 (51.1%)	(869) (50.7%)	4 (100.0%)	(1) (33.3%)	＊＊＊ ＊＊＊	－ －
計	1,696 (100.0%)	(1,713) (100.0%)	4 (100.0%)	(3) (100.0%)	＊＊＊ ＊＊＊	－ －

※表中の右欄（ ）内）は前年度数値

※表中の（ ）内は、該当する生徒数/不登校生徒数×100

※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている

（6）相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分＼課程		全日制			定時制			特別支援学校高等部		
			＊1	＊2		＊1	＊2		＊1	＊2
学校外	① 教育支援センター（適応指導教室）	7 (0.4%)	0	0	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	② 教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関（①を除く）	0 (0.0%)	0	0	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	③ 児童相談所、福祉事務所	48 (2.8%)	21	5	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	④ 保健所、精神保健福祉センター	4 (0.2%)	2	1	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑤ 病院、診療所	413 (24.4%)	226	76	1 (25.0%)	1	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑥ 民間団体、民間施設（⑦を除く）	5 (0.3%)	3	2	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑦ 障害児支援施設	0 (0.0%)	0	0	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑧ 上記以外の機関等	33 (1.9%)	29	17	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	上記①～⑧の機関等での相談・指導等を受けていない人数	1,200 (70.8%)	453	132	3 (75.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
学校内	⑨ 養護教諭による専門的な指導を受けた人数	290 (17.1%)	123	30	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑩ スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	609 (35.9%)	280	115	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	⑪ 校内教育支援センター等で教員や支援員等による相談・指導を受けた人数	23 (1.4%)	17	8	0 (0.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
	上記⑨～⑪による相談・指導等を受けていない人数	940 (55.4%)	380	100	4 (100.0%)	1	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊
上記①～⑧、⑨～⑪による相談・指導等を受けていない人数		704 (41.5%)	240	63	3 (75.0%)	0	0	＊＊＊ ＊＊＊	＊	＊

※回答は複数選択可

※表中の（ ）内は、該当する生徒数/不登校生徒数×100

※「＊1」の欄は，内数として「不登校のうち，50日以上欠席している者」

※「＊2」の欄は，内数として「不登校のうち，90日以上欠席している者」

※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている

5 私立高等学校等における中途退学者数等の状況

(1) 退学者数

(単位:人)

学年＼学科等		普通科	専門学科	定時制	通信制	特別支援学校高等部	合計
1年	生徒数	58,412	1,667	174	942	＊＊＊	61,195
	退学者数	1,146	52	4	21	＊＊＊	1,223
	退学率	2.0%	3.1%	2.3%	2.2%	＊＊＊	2.0%
2年	生徒数	55,375	1,567	167	899	＊＊＊	58,008
	退学者数	837	48	5	20	＊＊＊	910
	退学率	1.5%	3.1%	3.0%	2.2%	＊＊＊	1.6%
3年	生徒数	54,610	1,462	176	896	＊＊＊	57,144
	退学者数	247	8	1	10	＊＊＊	266
	退学率	0.5%	0.5%	0.6%	1.1%	＊＊＊	0.5%
単位制	生徒数	675	—	115	7,390	—	8,180
	退学者数	34	—	1	325	—	360
	退学率	5.0%	—	0.9%	4.4%	—	4.4%
計	生徒数	169,072 (167,706)	4,696 (4,604)	632 (1,244)	10,127 (9,882)	＊＊＊ —	184,527
	退学者数	2,264 (2,436)	108 (113)	11 (34)	376 (307)	＊＊＊ —	2,759
	退学率	1.3% (1.5%)	2.3% (2.5%)	1.7% (2.7%)	3.7% (3.1%)	＊＊＊ —	1.5%

※生徒数は令和7年4月1日現在
※表中の( )内は前年度数値
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

(2) 退学者の理由別・学年別内訳

【全日制】

(単位:人)

理由＼学科等	普通科					専門学科				計				
	1年	2年	3年	単位制	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	単位制	計
学業不振	57 (5.0%)	58 (6.9%)	11 (4.5%)	0 (0.0%)	126 (5.6%)	1 (1.9%)	4 (8.3%)	0 (0.0%)	5 (4.6%)	58 (4.8%)	62 (7.0%)	11 (4.3%)	0 (0.0%)	131 (5.5%)
学校生活・学業不適応	272 (23.7%)	182 (21.7%)	68 (27.5%)	0 (0.0%)	522 (23.1%)	4 (7.7%)	7 (14.6%)	2 (25.0%)	13 (12.0%)	276 (23.0%)	189 (21.4%)	70 (27.5%)	0 (0.0%)	535 (22.6%)
進路変更	705 (61.5%)	506 (60.5%)	128 (51.8%)	31 (91.2%)	1,370 (60.5%)	46 (88.5%)	36 (75.0%)	5 (62.5%)	87 (80.6%)	751 (62.7%)	542 (61.2%)	133 (52.2%)	31 (91.2%)	1,457 (61.4%)
病気・けが・死亡	48 (4.2%)	19 (2.3%)	12 (4.9%)	0 (0.0%)	79 (3.5%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)	2 (1.9%)	49 (4.1%)	19 (2.1%)	13 (5.1%)	0 (0.0%)	81 (3.4%)
経済的理由	4 (0.3%)	5 (0.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	5 (0.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)
家庭の事情	26 (2.3%)	29 (3.5%)	4 (1.6%)	0 (0.0%)	59 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	26 (2.2%)	30 (3.4%)	4 (1.6%)	0 (0.0%)	60 (2.5%)
問題行動等	26 (2.3%)	19 (2.3%)	11 (4.5%)	3 (8.8%)	59 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	26 (2.2%)	19 (2.1%)	11 (4.3%)	3 (8.8%)	59 (2.5%)
その他	8 (0.7%)	19 (2.3%)	12 (4.9%)	0 (0.0%)	39 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.7%)	19 (2.1%)	12 (4.7%)	0 (0.0%)	39 (1.6%)
計	1,146 (50.6%)	837 (37.0%)	247 (10.9%)	34 (1.5%)	2,264 (100.0%)	52 (48.1%)	48 (44.4%)	8 (7.4%)	108 (100.0%)	1,198 (50.5%)	885 (37.3%)	255 (10.8%)	34 (1.4%)	2,372 (100.0%)
生徒数	58,412	55,375	54,610	675	169,072	1,667	1,567	1,462	4,696	60,079	56,942	56,072	675	173,768
退学率	2.0%	1.5%	0.5%	5.0%	1.3%	3.1%	3.1%	0.5%	2.3%	2.0%	1.6%	0.5%	5.0%	1.4%

※退学者一人につき主たる理由を一つ選択したもの。
※表中の( )内は、該当する生徒数/退学者数×100

（2）退学者の理由別・学年別内訳 （続き）

【定時制/通信制】

（単位:人）

学科等 / 理由	定時制					通信制					計				
	1年	2年	3年	単位制	計	1年	2年	3年	単位制	計	1年	2年	3年	単位制	計
学業不振	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0	0	1	0	13	14	0	1	＊＊＊	＊＊＊	1
	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)	(0.0%)	(5.0%)	(0.0%)	(4.0%)	(3.7%)	(0.0%)	(4.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.3%)
学校生活・学業不適応	2	3	＊＊＊	＊＊＊	5	0	1	1	72	74	2	4	＊＊＊	＊＊＊	6
	(50.0%)	(60.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(45.5%)	(0.0%)	(5.0%)	(10.0%)	(22.2%)	(19.7%)	(8.0%)	(16.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(1.6%)
進路変更	2	2	＊＊＊	＊＊＊	4	20	17	5	143	185	22	19	＊＊＊	＊＊＊	41
	(50.0%)	(40.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(36.4%)	(95.2%)	(85.0%)	(50.0%)	(44.0%)	(49.2%)	(88.0%)	(76.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(10.6%)
病気・けが・死亡	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0	0	0	3	34	37	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0
	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(30.0%)	(10.5%)	(9.8%)	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)
経済的理由	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0	0	1	0	7	8	0	1	＊＊＊	＊＊＊	1
	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)	(0.0%)	(5.0%)	(0.0%)	(2.2%)	(2.1%)	(0.0%)	(4.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.3%)
家庭の事情	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0	0	0	0	5	5	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0
	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.5%)	(1.3%)	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)
問題行動等	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0	0	0	0	12	12	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0
	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.7%)	(3.2%)	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)
その他	0	0	＊＊＊	＊＊＊	0	1	0	1	39	41	1	0	＊＊＊	＊＊＊	1
	(0.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.0%)	(4.8%)	(0.0%)	(10.0%)	(12.0%)	(10.9%)	(4.0%)	(0.0%)	＊＊＊	＊＊＊	(0.3%)
計	4	5	1	1	11	21	20	10	325	376	25	25	11	326	387
	(36.4%)	(45.5%)	(9.1%)	(9.1%)	(100.0%)	(5.6%)	(5.3%)	(2.7%)	(86.4%)	(100.0%)	(6.5%)	(6.5%)	(2.8%)	(84.2%)	(100.0%)
生徒数	174	167	176	115	632	942	899	896	7,390	10,127	1,116	1,066	1,072	7,505	10,759
退学率	2.3%	3.0%	0.6%	0.9%	1.7%	2.2%	2.2%	1.1%	4.4%	3.7%	2.2%	2.3%	1.0%	4.3%	3.6%

※退学者一人につき主たる理由を一つ選択したもの。
※表中の( )内は、該当する生徒数/退学者数×100
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の各縦計欄は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

（3）原級留置者の状況

（単位:人）

学年 / 学科等		普通科	専門学科	定時制	通信制	特別支援学校高等部	合計
1年	生徒数	58,412	1,667	174	942	＊＊＊	61,195
	原級留置者数	70	1	0	0	＊＊＊	71
	原級留置率	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	＊＊＊	0.1%
2年	生徒数	55,375	1,567	167	899	＊＊＊	58,008
	原級留置者数	52	1	0	2	＊＊＊	55
	原級留置率	0.1%	0.1%	0.0%	0.2%	＊＊＊	0.1%
3年	生徒数	54,610	1,462	176	896	＊＊＊	57,144
	原級留置者数	17	0	0	4	＊＊＊	21
	原級留置率	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	＊＊＊	0.0%
単位制	生徒数	675	—	115	7,390	—	8,180
	原級留置者数	2	—	0	360	—	362
	原級留置率	0.3%	—	0.0%	4.9%	—	4.4%
計	生徒数	169,072 (167,706)	4,696 (4,604)	632 (1,244)	10,127 (9,882)	＊＊＊ —	184,527
	原級留置者数	141 (196)	2 (2)	0 (0)	366 (391)	＊＊＊ —	509
	原級留置率	0.1% (0.1%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	3.6% (4.0%)	＊＊＊ —	0.3%

※生徒数は令和7年4月1日現在
※表中の( )内は前年度数値
※個々の調査対象に関する事項が特定又は類推され得る部分は、秘匿処理を行っている
※表中の「計」は、秘匿処理を行ったものを除いた合計

6 私立小学校、中学校及び高等学校及び特別支援学校における自殺の状況

校種	人数
小学校	0
中学校	6
高等学校	12
特別支援学校	0
計	18